



加賀市長からのメッセージ 第014号 1月20日配信

本日加賀市は、学校法人平成医療学園 宝塚医療大学と令和9年4月を目途に、観光学部・加賀キャンパス（仮称）の開設をめざし、プロジェクトの推進等についての基本協定を締結しました。

国家戦略特区である加賀市は様々な規制緩和を生かすことが可能です。また、「デジタル田園健康特区」という国の指定を生かし、協議を進めながら、健康寿命の延伸構想と連携するヘルスツーリズムの研究開発拠点を整備するなどを目指し、地域の拠点を目指してプロジェクトを推進していきます。

加賀市に大学を誘致するというのは、長きにわたる市の悲願でした。市内にキャンパスができ、若者や研究者が街で学ぶ、生活する。地域の活性化はもちろん、加賀市の特性を生かしながら、地域から健康長寿の未来を育むこともできる。その契機となる素晴らしい協定が進められ、心から嬉しく思っております。

(令和7年1月20日号)

加賀市長 宮元 陸